

大阪医科薬科大学看護学部

2024 年度入学試験

「至誠仁術」入試(専願制)・公募制推薦入試(専願制)・公募制推薦入試(併願制)

学力試験 設問意図・解答の要点

[1] 設問意図

人々の暮らしや社会の諸問題にかかわる英文を読んでその話題を理解した上で、それらの論点に関して何らかの自分の意見や考えを形成し、日本語の文章として表現する、ということが出来るかどうかをみる。

ひとつの話題だけでは回答者が偶然それをよく知っているかどうかにより左右されやすいと考えられるため、大問 2 つとし、うち大問 2 は関連する問いを 2 問((1)(2))設定している。

[2] 解答の要点

自分の考えを述べることを求める問題であるため、その考えの内容等について、“こうでなくてはならない”という限定はない。

ただしそれらをどのように表現するかに関して、解答には以下のことが求められる。

・ 問題文の問いに対応した答えであること。つまり、問われたことに対して別のこと(的外れなこと)を述べていてはならない。そのためには英文の話題を正しく理解していることも必要である。

大問 1 は過剰漁獲とは何かを説明し、さらにその原因のひとつである混獲(漁網で狙っていない魚が獲れること)について述べた文章である。

大問 2 はネット上などで広まっている誤情報・偽情報の危険性を述べた文章である。

- ・ 主張は漠然としたものではなく、論点を明確にして論じられたものであること。
- ・ 解答者がそのように考える理由を示すなどの仕方で、主張に説得力を持たせること。その際、明らかな事実誤認や、根拠のない主観的な推測、矛盾や理解しがたい飛躍などが含まれていてはならない。
- ・ 誤字脱字がないことを含め、日本語として正しく、読みやすい文章で書かれていること。文字数が適切であること。

以上